

## 公表

### 採点項目及び観点等

各競技課題は【テクニカルスキル】と【マインドスキル】の双方からそれぞれ異なった専門審査委員が審査をする

【テクニカルスキル】\*各課題には、歴代グランプリ入賞者が審査

- ・高度な技術を有しているか
- ・専門的な知識を有しているか
- ・上記2点を迅速な接遇で対応出来ているか

【マインドスキル】\*マインドスキルはお客様役2名が審査

- ・サービスマンとしての資質(ホスピタリティの有無)
- ・気付き能力(注意力・洞察力)
- ・感性(表現力)
- ・お客様満足度
- ・危機管理能力

上記2つの視点から、一定年数以上の経験を積んだ技能者として、上記を含む様々な観点のもと次の主要な採点項目により採点(加点方式)を行う。

ただし、ディダクション(違反行為・不適切行為)は減点対象となる。

- ・事前準備は万全であったか(正確性)
- ・案内は的確であったか
- ・正しいオーダーを提供したか
- ・デキヤンタージュの技術
- ・デクパージュの技術
- ・フランベの技術(安全性を含む)
- ・デザイン、演出力、語学力
- ・基本動作に問題はなかったか
- ・お客様を満足させ、お見送り出来たか

など

\*ディダクション

- ・サービスパーソンとして不適切な行動をとった
- ・危険な行為があった
- ・不衛生な行動があった

など